

平成 21 年度の調査研究活動と報告について

1. 調査方法・とりまとめ方法 代表的なものとして、下記のように分類できる。

- 現地調査(学外に出て、フィールドでの調査)
- 資料調査(学外に出て、資料を集める調査・・・公立図書館・都市センターなど)
- 聞き取り調査(学外に出て、インタビューやアンケートによる調査)
- アドバイザー教員に相談・質問(学内研究室)
- インターネットを利用した調査・資料収集(学内 PC を利用)
- PC 上で、パワーポイント・ワードでのとりまとめ作業(学内 PC を利用)

2. 調査研究等の作業について

- ・基本的には調査研究活動を自主的に行う。教員は直接には行動を管理しない。ただし、実習であるから、参加態度のひどいもの(居眠り、携帯使用、無関係な Web サイトの閲覧)などはチェックし、減点対象とする。
- ・インターネット資料収集やとりまとめのため、授業以外の時間でも他の授業がなければ 4 号館 4 階の PC 室 は 8:30～20:30 まで利用できる。利用のルール(飲食禁止等)を守ること。学生ホールの PC も平日 8:30～21:00 まで利用できる。
- ・グループの報告義務： 毎回、グループの報告が義務づけられる。所定の報告書を作成した上、15:30 に 4401 教室に集まり、代表者がその日までの 1 週間の活動を 1 分程度で報告すること。内容は以下の通り。

この 1 週間(この日も含めて)の活動の概要。

- どういう方法で、どういった内容を調査して、何が得られたのか報告する。(メインの報告)
- 予定・期待していた内容・情報が(どの程度)得られたのか。(遅れているか、問題ないか)
- 今後の調査の方針について、変更があれば変更の理由も含めて述べる。

来週以降の活動予定。

- 特に、学外での調査活動を含む場合には、日付・時間、場所等も具体的に報告すること。

- ・個人の報告の提出義務： 別紙の報告書をコピーして記入し、その日(木曜日)の 17:00 までに、4 号館 2 階 4212 室前の提出物入れに提出すること。内容は、上記に加え、この 1 週間であなたが実施したり貢献したりした内容も記すこと。
- ・これらの報告書(グループ・個人)の Word ファイルは、本授業のホームページ <http://godos2.daido-it.ac.jp/kpage/sumi/poroj/proj.htm> からダウンロード可能。これに PC 上で記入して提出してよい。
- ・学外での調査活動について：
 - 木曜日の当日に学外で調査活動を行う場合は、15:30 の集合(口頭の報告)は義務づけない。
 - 学外調査は実施前の授業時に、日時・場所・面談相手などについて、教員に報告すること。
 - 学外調査(面談)には、原則として TA が学科教員が付き添う。
 - 交通費が各グループ 5000 円程度まで使用できる。(精算は事後)

3. その他

- ・TA が 1 名いる。主な役割は、テクニカルなサポートと、学外調査の付き添い。気軽に相談してよい。
TA 担当：山下理代 (4 号館 2 階 4213 大学院生研究室)